



「医療専攻」便り

新潟県立三条東高等学校 Vol. 4 (令和7年4月7日)

令和6年度医療専攻発表会 3月26日(水)13:30~15:30 於:三条東高校第一体育館

プログラム

1 校長挨拶

2 来賓紹介

3 グループ別発表

① 6班「過疎地域に質の高い医療を提供するには」
前田優樹 片桐陽音 川上真歩 渡辺愛子

② 5班「県央地区の高齢医療」
佐藤未来 横山葵 小浦方莉子 鶴巻優衣

③ 3班「AI医療のメリット・デメリット」
北村優月 田巻心蓮 星野朝夏

④ 7班「災害現場での医療」
棚橋まりあ 齋藤里咲 弦巻芭奈 米田こはね

司会： 前半・・・大川柚季・加藤侑来
後半・・・川上真歩・齋藤里咲



⑤ 1班「臓器移植の現状と課題」
藤田友唯 佐藤萌々花 加藤柚来



⑥ 4班「難病の現状と自分たちにできること」
恩田真心 佐藤綾香 大川柚季 山本あおい



⑦ 8班「医療的ケア児に必要な医療体制とは」
小田朱里采 関本真白 小出花凜



⑧ 2班「人材不足の解消のために最先端技術は有効か」
熊谷晃 白瀬翼 宮部颯太 渡邊彪我



4 質疑・応答

5 講評

6 生徒代表挨拶 (渡邊彪我)

今年度も多くの皆様にご協力いただきながら、医療専攻の学びを深めてまいりました。医療の専門家の方や現場に携わる方のお話を直接聞き、最前線の施設や機器を実際に見て触れることは、将来の医療従事者を志す生徒たちにとって非常に貴重な経験でした。ご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

そうした経験をもとに生徒たちは、自ら見いだした医療の課題に向き合うことに挑戦いたしました。医療の実情に対して十分な知識を持たない生徒たちにとって、その挑戦は苦難の連続でした。試行錯誤することを通して、より一層の努力が必要なのだという事を、生徒たちが身をもって知ったことは、きっと将来につながっていくと確信しております。

生徒たちがこの1年の学びで得たものを糧とし、将来地域の医療を支える人材として活躍してくれることを心から願っております。